

1


100

[illegible]

隱密の露頭

早川貞水口演

恰度荒川と云ふ所まで來ると後から
 「オーイ」と云ふ聲、ふり返つて
 見ると、提灯は萬燈の如く、馬の頭
 を並べて三十人ばかり追來る谷子、

[illegible]

は毒火を養ひ、提灯は萬病の如く
照し、關田町植木屋吉平平治夫婦はじ
つめ、病人に至るを救済の道り來りて
殊敷數人に於て砂利の上へ引提
れられた。

「お聞きなさい」

▲埋没の砲彈發見機 佛國の田野は
砲彈の破片や不燃彈が地中深く潜
込んでゐるから檢査で將たが出來な
い其處で發見機が發明されそれ
は二輪の鐵輪があつて地上を走り乍
ら押して行く若し其下に砲彈があつ
て磁力作用で鐵の受電器の鈴が鳴る
仕掛になつてゐるやうだ

入院處を診察係九時迄)

皮膚病 皮膚病 皮膚病 皮膚病
梅毒 淋病 梅毒 淋病
皮膚科 皮膚科 皮膚科 皮膚科
生殖器 生殖器 生殖器 生殖器
機能障礙 機能障礙 機能障礙 機能障礙

東京明治町三丁目
佐藤藤醫院
(電話一七三番)

日曜祭日午後二時迄

とくらぶ美の
素白粉の特長

附つて高たか尚しやうで
 非ひ常じやうに美うしい
 計ばかりでおく洗あら
 た後あとも不ふ思し議ぎ
 に生なま地ぢのいろま
 で白しろくある

[illegible]

[illegible]

方蒙古に手を伸ばすに
道として利益を擧ぐる
に歳月を要すべし。而し

設するもの。此の遊植物は明太魚を以て最主食物とし其他鱈、鯨、鰮、鰺、鰯、鰱、鰻等にして過期は従来冬期寒潮なりし爲め盡く四月節迄布設せず其の難獲なりしが近來明太魚漁獲の目的を以て早くも一月中毎には布設するの状態なり昨年有設せるものは消滅附近八帖、西水澤附近四帖、梨崎附近三帖計十五帖なりしが何れも明太魚は稀有の意漁にて其處理に困難を來し一時は放棄するの状態なり

一、**魚網漁業** 本道内地人漁中重要たると同時に最も古く明治

して左達大韓船送の上に痛切なる不利益を蒙るゝものを見る可らざるが如し。然れども、滿鐵の生命が石炭に在る以上は、吉會線が將來盛に石炭を吐き出すに至らば、滿鐵は相當の影響を蒙らざるを得ざる。滿鐵が吉會線敷設に反對しつゝあるは、是等の利益關係を思ふが故なるべし。

咸鏡北道は朝鮮の極東北端に位し、北は豆滿江を以て露俄及び支那に界し、南は北大川を以て咸鏡南道に接す。沿岸線は南西より北東に延長し、近海には寒暖二流の影響を受け兩性の魚族豊富なり。然れども其位置内地より遠く通海に便ならざるを運輸機關の不

北朝鮮の一大寶藏

十九年頃より布設を見たものなが當時は頗る不成績にして同四十年頃より漸く經濟的成績を得。將來望となり次で遼山、梨津、共布設

京城雜筆

山縣生

▲京城は内容外、假令に近年ヤ

故に、下水を他に運び去るの工事は

滿鐵が吉會線敷設に反對しつゝあるは、是等の利害關係を思ふが故なるべし。今や歐洲の戰亂の爲めに輸入品は殆ど杜絶し、之れが直接間接の原因となりて我國工業界は正に勃興の機運に際會せり。而して滿蒙に於ける帝國の利權既に確立し、富強の開發は頗る容易となりたるの時に方り、吾人は最も痛切に吉會線の急成を思はすにあらざる。天津豐富なる松花江の遼瀋富なり然れども其位置内地より遠く通海に便ならざるを運搬機關の不備亦水産物の試験調査其他漁獲物處理實際上に受くる不利多き大なる等の關係上現在にありては出漁者甚だ少し又沿岸鮮人の人口は頗る稀薄なれば從つて漁業未だ發展に至らず漁法の種類亦簡單にして多からず最近の漁獲高は四十餘萬圓に達するも、雖も未だ他道に伍伴するに至らざるは要する所の機關は殆ど富強はれり

言うて可なり。されど關を得て蜀望むは人情なれば、此上にも京城

[illegible]

呈
● 諸官衙銀行會社其他團體にて
數御購買の向へは特に割引仕

本邦航路標識の種類

元來航路標識を管轄してゐた政府の役所が、海運省となつてからは、府の役所も、地方官と又又は郵政當局との中間に於て、航路標識の設置に關する意見を述べ、之に依つて航路標識を設置するものと申したのである。

（一）日本郵船株式會社
（二）日本郵船株式會社
（三）日本郵船株式會社
（四）日本郵船株式會社
（五）日本郵船株式會社
（六）日本郵船株式會社
（七）日本郵船株式會社
（八）日本郵船株式會社
（九）日本郵船株式會社
（十）日本郵船株式會社

續之
相筆六

[illegible]

朝鮮

[illegible]

朝鮮 口繪 各道策 朝鮮の 英國通 朝鮮寺 面經費 農作物 床日撥 小學校 農事 農業學 於ける 羅馬尼 令統計 朝鮮 法令及 投稿を 販賣 廣告

彙報 大正五年三月一日 (定價二十五錢 郵稅二錢五厘)
主 要 日 次
 京城郵便局の内訌
 忠北伊院吟寇改良組合検査場及忠南大田久納氏の分裂せる義談
 其嶺の舊地
第一部部長に對する寺内總督訓示
給水問題
通信事業の概況(上)
 神保理學博士
 矢野遞信事務官
 高橋總督府囑託
利の研究
 關於の調査 篤行者事績 面收納事務監督狀況
 優良品種普及並栽培成績 テウセンカラムツ播種
 無試験成績 土木工事概況 一月中の鐵道運輸
及普通學校の教育上特に注意すべ
 關屋學務局長
 夜の經營法 警察機關と面積並人口の歩合 歲末
 豫防警察の效果 京城の外戚 金剛山に産するニ
 一に關する研究 豫報 外國宣教師の見たる朝鮮
 產制度 地方通信 雜報 質疑應答 叙任及辭
語の研究
 通牒 民刑事判決例
歡迎す 原稿締切期限每月十日
 東京神田松盛社、朝鮮各地の書店に販賣す
 一頁十圓 取扱店 京城 ウツボヤ書籍店

生
子

諸君が將來の方角
吾人の心三浦博士の語寺田博士の天然의處對小藤博士
國府及國分寺吉田博士支那部との學學生新聞學生新聞

諸君が必勝者たるべき
(一)母橋東京高等學校教授(二)守東塾
校入學試驗準備試問外國士三橋千英醫學教授

三月號到銀十九元三角前金
二月號五十四錢六月一元五角
東京山房

日隱隱
 世に
 れて
 自
 五百年爛出傳白隱禪師の提唱 宗門第一書碧巖集秘抄出づ
 白隱禪
 師提唱
 碧巖集秘抄
 功成局無市聚 雜本別

[illegible]

鐵騎二十

突破した龍山駐劄騎兵は九聯隊第九
中隊の裝騎卅は廿七日人馬兵放隊な
く歸隊した、右に發て町口同中隊長
は語つて曰く二月十五日に龍山を發
し元山に著いたのが十八日の午後八
時過ぎ翌十九日は濫仕て人馬を休

方カタの人ひとは親切しんせつ

三反渡し下さいと走り書きした下へ、翫方の認印が捺してあるので呉服店では種々の反物を出して見せる。美人は其の中から十五圓五十錢の女羽布を召一反と十四圓七十錢の縮緬一反とを選り取り、金は明日取りに来て下さいと立ち去る。榮助が如何にも怪しく平常から美人の女中が整々入り提げる髪屋には有るが近頃見馴れた女中でも有る事故頻頻が氣持を利

る水野に鑑識鋭く

二十六日歸里に歸る目的で釜山迄

破産の兩班自殺

春になりました。学校の


入學式も卒業式も近づいて來ました。その新らしく學校を出で、新らしく學校に入る少年少女諸君、及び其父たり母たり兄たり姉たる方々のため

檢證に出張し

の爲に是れ迄墓地を無理取りに押
れてゐたのでイザ判事の臨檢に
と其れは大要なもので▲一家
數十名集まつて墳墓の周邊を取
つて這回日本から各判事が御出
つたのと同じ命よりも大切な事

もの
朝あさ
分ぶん
手て
うう
のの

もの
朝あさ
分ぶん
手て
うう
のの



かゝる夏帽子は大山

5/9

に送呈す
町三丁目

和

2

日一十月三

第一號

殖民地婦人女子教育 高田文相
 婦人問題研究の急務 澤柳博士
 大正婦人の進路 成瀬校長
 婦人教育と職業問題 湯原校長

見合結婚と寫真結婚
 大橋主幹
 工藤吳山主幹
 小説花賣娘 廣津柳浪

戀愛と犯罪 松寺檢事正
 濱尾作子

口繪 十一頁
 婦人排壇 三月の成立
 魚の見分け方 男の嫁姑
 ショウキンンドー 化粧法
 庭園生 流行から
 美しき親子の情 其他數篇

祝詞 數十名上
 井上夫人訪問記 岩本姫登
 近現代文明の日本 女 菱花女史
 凍れる西鮮の海 石根胡堂
 朝鮮公論の海嫁大陸婦人界に今や新 本號に限り
 裝華やか論に満天下の諸兄姉に見ふ 刊價三十錢

購請申込所 東京大平 大陸婦人界社 振替口座 東京二〇〇七

大山夏帽子

朝鮮に於ける好尚を稽へ時世の推移流行の變遷に雁行する夏帽子は只

大山の夏帽子あるのみ

朝鮮に於いて最も顧客の嗜好に適する諸條件を具備する最も精良なる夏帽子を得んと欲せば躊躇なく直ちに

大山の夏帽子を求めよ

かゝる夏帽子は大山を措いて断じて他に得べからず

大山の夏帽子



